



皆様こんにちは～！寒くなりましたねー。お風邪などひかれていませんか？  
 今年は、インフルエンザ大流行とのこと。自分の体は自分で管理しましょう！  
 13号は、残念なことに健康法師の急願のお休みとなっていました。



代わりに インフルエンザの予防方法を調べてみました。

- ① インフルエンザ予防接種を受ける
- ② 流行期には人ごみを避ける 出かける時は、マスクをする
- ③ 外出後は、うがい、手洗い、洗顔をする
- ④ 室内の湿度を保つ

インフルエンザウイルスは乾燥した状態で活発に活動するそうです。  
 インフルエンザウイルスの活動を抑えるためにも加湿器などを使って部屋の湿度を保ちましょう。  
 その際、定期的に室内の換気も必ず行なってください。

- ⑤ 体力を保つ  
 体力が低下していると、インフルエンザウイルスに感染しやすくなります。  
 バランスのとれた食事、十分な睡眠、そしてあまり厚着をしないように心がけてください。

体の調子がおかしいと感じたら… すぐにお医者さまへ行きましょう。インフルエンザの発病から48時間以内に使用すると3日から4日の発熱期間を1日から1日半短くする効果がある薬を処方してもらえそうです。  
 体には充分お気をつけください。健康第一です！いよいよ、2005年最終号となりました。今年は皆様にとってどんな1年でしたか？来年は、さらに良いことがありますように。それでは、松前屋通信13号、スタート！

## 木原がゆく～工場潜入レポート

# 《新春 大吉》 工場長・酒井 入魂の一筆！

今年のおせち料理は、工場長・酒井の直筆による表書きをつけることになりました。

そこで、何枚も手書きしている酒井に直撃インタビューを敢行！

朱墨も私が買ってきたものでは安っぽい色と自ら再購入して、筆も愛用のものを家から持参と真剣そのものです。  
 酒井は営業部長をも長年にも渡って務め、心斎橋の本店に立つかたわらで、先々代アヤマ社長に鍛えられた腕前でお客様の熨斗を書いていた、筆耕級の筆の達人なのです。

『どのような気持ちで書いておられるのですか？』と聴きますと、

『簡単には教えられぬ。来年は君が書くと約束するならば教えても良からう…』

と意地悪な一言も達人級。取材の勢いで約束を受けてしまいました。

『書道の偉い先生は、心静かに精神を統一して姿勢を正し…なんて言わらう。私は違わんだら。書もお花もそらだと思わうが、祭り仕事、気持ちは祭りにリラックスして祭りの気持ちで…これ、これだよ！』

なんと極意は一つ！

## 自身も楽しく その書を見た人も楽しく

だったのです。

お買い求め頂き、風呂敷を広げた時、皆様が楽しい気持ちになって頂けるよう、今準備に余念がありません。  
 一枚一枚書き上げる酒井の書は、一日に10枚づつ。こうして酒井は毎日楽しみながら年末を迎えることでしょう。  
 そんな酒井を激写… 裏ページへ

工場 木原 記